
ようせいフォーラム2009 (日本養生学会第10回大会)のご案内 (第2報)

おひな様とお内裏様が写るガラス窓のむこうに、雪がゆったり舞い降りています。つくばの里では、季節はずれの雪が芝生の上にほんのりと薄く白いペールのように積もっています。

プログラムがようやく固まりましたのでお知らせします。やっと第2報をお届けすることができます。大変遅くなってしまい申し訳ありません。まだ参加の申し込みをなされていない方もお時間を見つけてぜひお出で下さい。

日時 : 2009年3月22～23日

場所 : 筑波大学春日キャンパス 201教室 202教室

大会コンセプト : 「立つ」を考える - 東洋的身体技法と科学の対話 -

参加費 : 会員 3000円、一般参加者 1000円、筑波大学教職員学生は無料

ようせいフォーラム2009 プログラム

3月22日 午前

10:00～10:30 理事会

10:30～10:45 開会式

会長挨拶 : 鎌田 章 大会趣旨説明 : 遠藤 卓郎

10:45～11:15 キーノートスピーチ :

矢田部英正 : 「立つ」を考える ～ 科学と実践の対話にむけて ～

プロフィール

1967年東京生まれ。武蔵野身体研究所主宰。筑波大学大学院修了 体育学修士。体操選手時代の姿勢訓練が高じて日本の伝統的な身体技法を研究する。国際日本文化研究センター研究員を経て、和装の身体技法を文化女子大学大学院にて研究し博士号を取得(被服環境学)。

身体を軸とした「物づくり研究」は、椅子、食器、服飾、建築と広い守備範囲をもつ。

著書に『たたずまいの美学～日本人の身体技法』中公叢書、『椅子と日本人のからだ』晶文社など多数。

東京女子大学、武蔵大学非常勤講師



カメラマン：正田千里

11:15～12:00 学術講演 : 科学者の立場から「立つ」を考える

スポーツ医学の立場から : 渡會公治(東京大学)

重心動揺検査の原理と意義 : 藤永 博(和歌山大学)

体育に資する重心動揺の捉え方 : 木塚朝博(筑波大学)

13:00～13:30 スピリチュアル打楽器コンサート : **長屋和哉**

心と身体と魂のための音楽コンサート ～ 生きる力としての音楽 ～

「惑星が、巨大なリズムによって運行しているように、
私たちの身体にリズムを呼び覚まそうではないか。
あらゆる生命が、自然のうちに交響しているように、
私たちの心も交響しようではないか。そして、いま、
魂のための音楽を奏でようではないか。

あらゆる生命たちと、ともに。

美しいものは、すべて私たちの前にある。

それは鼓動し、脈動し、響き、交響している。

それは音楽であり、ひとつの力であり、私たちの故郷である。

私たちはひとつの美であり、交響する生命の多様なうねりなのだ。

私たちは音楽の歓びをえ、それを生きる力とするためのコンサートを行ないます。

歓ばしい生命を生きるために。かけがえのない魂と、心のために。」



13:30～14:00 演武 : 新体道

「遠当て」で著名な新体道の演武です。

創始者の青木宏之先生（本学会顧問）自ら、演武を行って
いただきます。



14:00～15:00 達人達の「立つ」を測る

各種身体技法の達人達の「立つ」を科学的に計測します。

重心動揺計、フットビューワー、スパイラルマウスなどを用いて測定します。

太極拳、ヨガ、気功（站椿功）、日本民族舞踊、新体道、ダンス（コンテンポラリー）

15:10～17:30 シンポジウム : 「立つ」の実践と科学 - 実技と科学の対話 -

司会 : 矢田部 ・ 天野

達人達のデータを見る

「立つ」を語る（主体・主観の立場から） - 何をどう感じているか -

各種身体技法の実践者の立場から、実践主体の内観・内感を語り、解説します。

太極拳の場合 : 谷 祝子（神戸女学院大学）

ヨガ : 武者小路澄子（筑波大学）

気功（站椿功） : 関口 博正（神奈川大学）

日本民族舞踊 : 近藤 洋子（舞スタジオ）

新体道 : 青木 宏之（天心会）

ダンス(コンテンポラリー) : 美馬 佳代子（フリー）

対話編 - 達人と科学者の対話 -

達人たちと科学者たちが、測定した結果をもとにして、同じ現象について客観的立場、主観的立場から語り合います。また、異流派間のコミュニケーションも図りたいと考えています。これらの対話を通して東洋的身体技法と科学との接点（そしてスパーク）が生まれることを期待しています。

18:00~20:00 懇親会

プリムローズ Tel. 029-856-1185 つくば市春日 3-10-11 メソードつくば1-102

3月23日

9:00~9:30 総会

10:00~12:00 一般発表

座長： 加藤 敏弘

1) 大学必修科目「ウエルネスと身体」の試案

美馬美千代(上智大学)

2) 理工系大学における気功呼吸法の授業報告(その3)

田中幸夫(東京農工大学)

座長： 谷 祝子

3) 「体ほぐしの運動」による人間関係の変容についての一考察 ~ 幼児を対象にして ~
三坂涼子(筑波大学大学院)

4) "コミュニケーション"としての気功 ~ 映像資料の質的分析を中心に ~

武者小路澄子(筑波大学)

13:00~15:00 一般発表

座長： 藤永 博

5) バランス運動が立位制御における感覚統合と予測的姿勢調節に及ぼす影響

板屋 厚(筑波大学大学院)

6) 足底圧分布からみた日本人の立位、

真瀬垣啓(帝京平成大学)

座長： 板屋 厚

7) 高齢者における太極拳実践が立位姿勢時の平衡機能におよぼす効果について

天野勝弘(関東学園大学)

8) 内観法の技術と語法に関する身心論的考察

~ 運動観察論の立場から見た「存思・内観」「内丹法」の身心関係について ~

矢田部英正(武蔵野身体研究所)

15:00 閉会

筑波大学春日キャンパスへのアクセス



A2出口で出てください！

鉄道：秋葉原からつくばエクスプレス快速に乗ると45分で「つくば駅」に到着します。春日キャンパスは、つくば駅（A2出口）・つくばセンターから徒歩で約10分です

車：常磐道「桜土浦IC」で降り、東大通りを約5.2km北上し、左折して北大通りに入り、2つ目の信号を左折すると「筑波大学春日キャンパス」に到着します。



【大会事務局】

〒305 - 8574

茨城県つくば市天王台1 - 1 - 1

筑波大学 体育科学系

B505 遠藤研究室

Tel : 029-853-6345

Fax : 029-853-6345

Mail :